

【活動計画】

1 サンゴの種苗生産

・ロープや基盤による養殖を中心に、有性生殖による種苗生産の実施

2 サンゴの移植

・種苗生産により成長したサンゴを協定面積内に移植する。

3 食害生物の除去

・藻類や棘皮動物などサンゴ及び移植サンゴに害をなす生物を移植実施区域及び周辺のサンゴ礫地を含む地域から除去する。

4 モニタリング

・現存するサンゴ群落及び周辺の着生可能な範囲を目視と航空写真、面積算出ソフトを用いて算定する。

●令和4年度の実績

【実績】

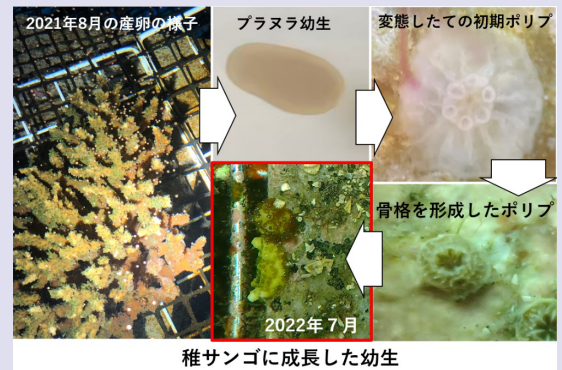
1 サンゴの種苗生産



■養殖基盤へのサンゴ片の取り付け



■養殖基盤上で大きく成長したサンゴ



2 サンゴの移植



■移植前の状況



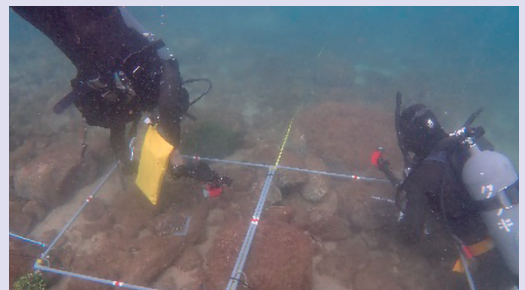
■種苗生産によって成長したサンゴの運搬

3 食害生物の除去



■ガンガゼの除去

4 食害生物の除去



■平沢地区でのベルトトランセクト調査



■種苗生産によって成長したサンゴの移植



■移植後の状況

【これからの課題】

人員不足が深刻な課題となっており、地域が中心となって保全していく仕組みづくりを模索していくべき時期にあると考えます。そのために、さまざまな形でサンゴの重要性を

知ってもらおう努力を続けていきます。同時に、今後も可能な限り定期的なモニタリング活動と現存するサンゴに負担の少ない種苗生産及び移植活動を実施していきます。